

政策目標	活力みなぎる元気な街	重点課題	札幌の経済を支える企業・人の支援	資料2-2
重点課題にかかわる施策の基本方針	足腰の強い経済の活力みなぎるまちを目指し、融資制度をはじめとした地域の事業者への支援を充実するとともに、地元企業の国内外への販路拡大や、製造業の高付加価値化など、企業自らの創意工夫を活かした活動を支援する。また、新たな事業にチャレンジする人への支援や経済社会環境の変化に対応した人材の育成を推進する。			えがお指標 37 経営が安定したと答える企業の割合 《現状値》 - (H22) ⇒ 《目標値》 30% (H26) 40 市内企業の創業件数 《現状値》 1,903件(H22) ⇒ 《目標値》 2,000件(H26) 41 展示会・商談会への参加企業の売上高 《現状値》 168億円(H22) ⇒ 《目標値》 70億円(H26)

3-1-1 札幌の経済を支える企業の基盤強化と創業・人材育成の促進

① 中小企業への融資制度等の支援

想定される論点	◆融資制度等の支援による成果
留意事項	◆指定管理期間H26～H29(No5)、◆H26で事業終了(No6) ◆国の法令等で定められている(No7)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
1	一般中小企業振興資金貸付金	経)産業振興部	中小企業融資に必要な原資の取扱金融機関への預託	予80,734,700⇒決74,699,300 (貸付金74,699,300)
2	工業振興事業費	経)産業振興部	工業振興に係る事務経費、工業関係団体に係る補助金	予23,273⇒決23,522 (職員手当9,905、工業関係団体への補助金8,285)
3	さっぽろ産業振興財団補助金	経)産業振興部	一般財団法人さっぽろ産業振興財団の運営に係る経費に対する補助金	予43,695⇒決43,695 (補助金43,695)
4	札幌商工会議所中小企業相談所補助金等	経)産業振興部	賛助会費負担金及び補助金の交付	予20,800⇒決20,800 (札幌商工会議所中小企業相談所への補助金18,000、北海道中小企業団体中央会組織化支援事業への補助金2,200)
5	産業振興センター運営管理費	経)産業振興部	企業活動を支える人材の育成、創業支援等を通じ、札幌市の産業全体の活性化を目的とする施設である、産業振興センターの管理運営	予46,364⇒決45,577 (指定管理費43,505、共用プリンターリース1,160)
6	市内製造業の自立分散型電源導入調査事業費	経)産業振興部	市内製造業や製造業の集合体である工業団地への自立分散型電源の導入についてFS(フィージビリティスタディ)調査を行う。	予5,000⇒決4,993 (調査委託費4,968、審査委員謝金25)
7	地域総合整備資金貸付金	経)産業振興部	地域経済の活性化や地域振興に資する事業を行う民間事業者等に対する無利子の事業資金の貸付	予100,000⇒決0
8	中小企業経営セミナー等事業費	経)産業振興部	中小企業者の経営革新や創業促進を目的とするセミナー事業等	予10,091⇒決10,091 (産業振興センター指定管理者への補助金10,091)
9	中小企業支援センター事業費	経)産業振興部	市内中小企業者の経営基盤の強化や経営革新を図るため、経営や融資等の相談やアドバイザーを派遣	予36,471⇒決36,180 (さっぽろ産業振興財団への委託料36,180)
10	中小企業ネットワーク構築・推進事業費	経)産業振興部	金融機関等の民間企業から人材派遣を受け、同人材の知識・経験・人脈を活かして、経済界の有識者や市内企業から生の声を聴き、本市の施策に反映させていく	予23,780⇒決 23,185 (さっぽろ産業振興財団への補助金23,185)
11	中小企業融資損失補償費	経)産業振興部	一般中小企業金融対策資金等の利用促進に向けた、北海道信用保証協会等に対する損失補償	予390,000⇒決332,594 (損失補償金332,594)
12	中小企業融資信用保証料補給金	経)産業振興部	経営基盤が弱い中小企業に保証料の補給を行うことによる、企業経営の安定化及び体質強化の支援	予61,000⇒決18,243 (保証料補給金18,243)

② 新規事業への支援

想定される論点	◆成果を踏まえた将来的な事業の見通し
留意事項	◆H26で事業終了(No16、26)◆事業統合のためH26で事業終了(No14、21)◆H27で事業終了(No24)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
13	IT-バイオ連携推進事業費	経)産業振興部	食・バイオ産業とIT産業の連携による両産業の成長促進を目的に、IT×バイオセミナー、バイオテクノロジー入門講座、IT企業とバイオ企業のマッチング等を行う。	予3,300⇒決3,516 (さっぽろ産業振興財団への補助金3013、DM発送等委託料494)
14	ITビジネスプランコンテスト事業費	経)産業振興部	IT企業の企画力強化と将来の札幌IT産業を担う人材の育成を目的に、学生を対象とするIT活用アイデアコンテストを開催する	予1,556⇒決1,260 (さっぽろ産業振興財団への補助金1,192、職員手当68)
15	大谷地流通業務団地高度化・効率化調査事業費	経)産業振興部	大谷地流通業務団地の高度化に向けた検討を入居企業等を行う際に必要となる課題の把握を行う。	予5,000⇒決7,938 (調査委託費7,938)
16	企業間連携等マネージャー育成事業費	経)産業振興部	ビジネス基礎能力の取得に加え、企業間連携、農工商連携及び産学官連携等をリードすることができる人材を育成し、市内中小企業等への就職支援や就業機会を創出する。	予14,000⇒決11,526 (委託費11,526)
17	経営革新支援資金貸付金	経)産業振興部	「さっぽろ元気ビジョン」に基づき創設された札幌市中小企業融資制度「札幌元気基金」(平成16年度～平成18年度の3年間実施)に係る、預託や利子補助等。	予1,253,000⇒決1,037,085 (貸付金1,027,500、企業等への補助金9,585)
18	コミュニティ型建設業創出事業費	経)産業振興部	企業グループとコンソーシアムを組むコーディネート事務局を公募し、審査により事業参加者を決定し、市内建設業が地域に根差した事業を実施 ※H27からは、市・コーディネート事務局・参加企業で構成する協議会が事業を実施する。	予2,484⇒決2,208 (事務局支援等業務委託費896、事務局への補助金500)
19	札幌型スマートファクトリー化推進支援事業費	経)産業振興部	H25に実施したモデル工業団地に対するEMS導入等の実証実験を活用し、H26はそのノウハウを活かした団地の取組みに対し補助	予21,200⇒決4,839 (工業団地向け補助金4,756、職員手当83)
20	女性起業家育成事業費	経)産業振興部	女性中小企業診断士による経営相談窓口や女性起業家交流会の実施	予2,300⇒決2,138 (委託料1,904、報償費234)
21	ソーシャルビジネス育成事業費	経)産業振興部	ソーシャルビジネスの振興を図るため、担い手育成講座や複合的支援を実施	予5,882⇒決5,183 (委託料4,670、報償費270)
22	デザイン活用型製品開発支援事業	経)産業振興部	デザイン戦略の重要性について意識啓発を図るセミナーの開催及び専門家チームによる製品開発支援	予5,000⇒決3,165 (さっぽろ産業振興財団への補助金3,058、職員手当107)
23	フード特区関連大型設備投資利子助成金	経)産業振興部	北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区に基づく国の利子補給措置を受ける食品関連産業の設備投資等に対する利子補助	予18,100⇒決14,568 (企業等への利子補助金14,568)
24	ベンチャー支援事業費	経)産業振興部	札幌市で起業を目指す個人や設立後間もないベンチャー企業に対する「ハンズオン型支援」	予19,363⇒決18,954 (さっぽろ産業振興財団への補助金18,954)
25	ものづくり産業人材育成支援事業費	経)産業振興部	企業が外部から専門家等の技術指導者を招へいして研修を実施する等、人材育成事業に係る経費を補助	予4,000⇒決471 (事業者への補助金437、旅費34)
26	地域の魅力商材開発人材育成事業費	経)国際経済戦略室	失業者15名を雇用のうえ、OFF-JT及びOJTにより、コーディネーター人材を育成し、市内企業への就職を支援する。	予44,600⇒決34,689 (クリエイティブ商材開発等コーディネーター育成事業委託費34,664、選考委員会委員謝金25)

③商店街の活性化

想定される論点

◆地域コミュニティなど地域の活性化への寄与度

留意事項

◆事業統合のためH26で事業終了(No.27.28.29)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
27	商店街再生事業費	経)産業振興部	商店街等が地域住民から求められている課題に対応し、商業機能の再生に向けて取り組む事業に対する支援	予24,813⇒決18,344 (補助金17,584、報償費456)
28	商店街地域連携促進事業費	経)産業振興部	商店街へのファシリテーター派遣及び商店街等が地域団体等と連携しながら地域課題解決に取り組む事業に対する支援	予37,770⇒決30,609 (委託費14,677、補助金15,857)
29	地域商業魅力アップ事業費	経)産業振興部	商店街等が魅力ある商業地の創出のために、にぎわいを創出するためのイベント事業や、地域住民による利用拡大を図る事業に取り組む場合の支援	予16,900⇒決8,217 (補助金8,132、職員手当85)
30	都心商業活性化支援事業費	経)産業振興部	都心商業の活性化を目指した、札幌都心にぎわいづくりに寄与する事業に対する補助	予6,250⇒決3,291 (補助金2,769、職員手当275)

④農業振興への支援

想定される論点

◆札幌の地域特性を活かした農業振興策 ◆札幌における将来的な農業の姿

留意事項

◆指定管理期間H26～H29(No32)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
31	いきいきファーマー育成支援事業	経)農政部	中高年世代などを主な対象とし、栽培技術から販売までを学ぶ機会を提供し、農的活動への参画を推進する。	予10,000⇒決9,752 (いきいきファーマー育成支援事業補助金9,400、道外先進地調査212)
32	サッポロさとらんど運営管理費	経)農政部	市民の農業理解及び農業振興を目的とした、体験学習や農業情報の提供	予216,131⇒決215,883 (さとらんど指定管理者管理運営委託費206,700)
33	札幌市農業基盤整備事業費補助金	経)農政部	将来的にも営農を継続する意欲の高い生産者の農業生産基盤整備を本市独自に補助する事業	予14,500⇒決14,427 (生産者への補助金14,427)
34	さっぽろ夢農業人育成支援事業費	経)農政部	新規就農者の経営の定着化を図るため、国が行う青年就農給付金(経営開始型)の給付のほか、機械・施設の整備等を支援する	予35,659⇒決29,538 (青年就農給付金27,000、札幌市新規就農者支援事業1,160)
35	市民参加型農業推進事業費	経)農政部	農業に関する知識や栽培技術の習得を通じて新たな農業の担い手と農業応援団を育成する。	予4,047⇒決4,528 (講師謝礼1,967、試験栽培業務委託費1,298)
36	市民農園整備事業費	経)農政部	市民ニーズの高い市民農園の整備、拡充	予700⇒決500 (市民農園整備補助金500)
37	水田畑作営農推進費(経営所得安定対策事業)	経)農政部	販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付する。	予5,520⇒決3,931 (職員手当等1,678、臨時職員賃金等708、札幌市農業再生協議会補助1,272)
38	畜産振興対策費	経)農政部	家畜伝染病の発生予防・まん延防止のための衛生指導等により、安全な畜産物の生産、畜産業の振興を図る。	予1,988⇒決955 (需用費173、自動車リース料372)
39	地産地消推進事業費	経)農政部	地産地消を基本とした農産物の消費拡大と消費者ニーズにあった農産物の生産普及	予4,925⇒決3,342 (収穫祭委託運営費1,700、グリーンツーリズム関連事業費700)
40	農業支援センター等運営管理費	経)農政部	農業者に対する生産支援、新たな担い手の育成、市民に対する農業理解の場の提供	予63,220⇒決58,684 (職員費2,377、需用費11,667、試験栽培業務委託費26,750)
41	農地調整関係費	経)農政部	札幌市農地基本台帳(農家・農地情報)の電子化及び地図情報を統合した一元管理、かつ関係者・団体等が相互に把握・活用できるデータベースを整備	予3,801⇒決4,287 (農業情報管理システム保守管理費540)
42	農地保全・利用促進事業費	経)農政部	農用地区域を中心とした農地の保全と有効利用及び本市農業の担い手への農地集積と円滑な流動化を促進するための各種事業等を実施	予10,344⇒決8,701 (農地流動化奨励金7,892)

政策目標	活力みなぎる元気な街	重点課題	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致	資料2-2
重点課題にかかるとする基本方針	道都として北海道経済を牽引しながら経済活性化を図るため、札幌に強みがあり、新たな経済成長の原動力となる「食」「観光」「健康・福祉」の4つの重点分野を振興する。そのため、新たな融資制度「札幌みらい資金」や新商品開発への助成制度を創設するほか、道内自治体や経済団体との連携による「北海道フードコンプレックス国際戦略構想」を推進する。また、これまでのIT・コンテンツ分野の蓄積を活かした産業の活性化や付加価値の創出を行うほか、戦略的な企業誘致を推進する。			えがお指標 42 産・学の連携により経営改善を図ろうとしている企業の割合 《現状値》－(H22) ⇒ 《目標値》20% (H26) 46 市内食品産業の輸出額 《現状値》9億円(H20) ⇒ 《目標値》18億円(H26) 47 誘致施策を活用し立地した企業数(累計)《現状値》53件(H22) ⇒ 《目標値》90件(H26)

3-2-1 札幌市経済の成長を牽引する重点分野の振興

① 成長分野に関連する企業への補助

想定される論点	◆補助制度の活用状況
留意事項	◆H26で事業終了(No1、6) ◆事業統合のためH26で事業終了(No2、4)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
1	健康サービス産業推進補助事業費	経)産業振興部	企業が連携して行う健康サービス産業を推進する取組に対して補助を実施する。	予8,600⇒決2,057 (補助金2,000、事務費29)
2	札幌型新エネルギー産業開発支援事業費	経)産業振興部	市内企業が行う省エネルギー、創エネルギーに関する新技術・新製品の開発の補助(2年間)	予36,650⇒決34,842 (市内企業への補助金34,500)
3	札幌型ものづくり開発推進事業補助金	経)産業振興部	産業振興ビジョンに掲げる「重点分野」と「ものづくり分野」を対象にした、市内企業が行う新製品・新技術開発(既製品の改良を含む)への補助	予25,720⇒決23,473 (ノーステック財団への補助金22,803、成果事例集作成委託費670)
4	札幌発の環境産業創出事業費	経)産業振興部	札幌発の環境産業創出を図るため、大学等研究機関が実施する調査・研究、実証実験に対する補助、展示会出展支援等を実施	予24,345⇒決23,883 (市内大学等研究機関への補助金20,414、出展支援実行委員会への負担金3,345)
5	バイオ産業連携構築事業費	経)産業振興部	市内バイオ企業と道外企業とのビジネスマッチング開催及び道外展示商談会への出展の場の提供	予10,088⇒決8,226 (市内展示商談会委託費3,218、香港展示商談会出展支援1,207)
6	福祉産業共同研究事業費	経)産業振興部	医療・介護・看護・福祉分野の産学官による研究開発を促進するための大学等の研究者を対象とした共同研究	予12,500⇒決12,369 (ノーステック財団への補助金12,369)

② 北海道の「食」の高付加価値化の推進

想定される論点	◆高付加価値化にどれくらい結び付いているか
留意事項	◆事業統合のためH26で事業終了(No09、10)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
7	さっぽろスイーツ推進事業費	経)産業振興部	「さっぽろスイーツ」のブランドを中心としたスイーツの消費拡大と関連産業の振興	予4,560⇒決3,594 (協議会負担金3,500、備品94)
8	地域イノベーション戦略推進事業費	経)産業振興部	「北大R&BP」を中心とした食・健康・医療分野の研究開発や事業化のマネジメント組織への補助	予7,905⇒決7,905 (ノーステック財団への補助金7,905)
9	フードイノベーション創造支援事業費	経)産業振興部	「食と健康の研究開発拠点」の形成に寄与する研究者の育成と産学連携の推進	予20,000⇒決15,380 (ノーステック財団への補助金15,380)
10	6次産業活性化推進補助事業費	経)産業振興部	北海道の農水畜産資源の高付加価値化を図る取組に対する支援	予21,800⇒決15,617 (さっぽろ産業振興財団への補助金15,560、旅費57)

③ 産学官連携の取組

想定される論点	◆成果の実現性・将来性
留意事項	◆なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H26予算⇒決算 ()内は主な支出内容
11	大学連携型施設等運営事業費	経)産業振興部	北大BS入居者に対する賃料補助及びIMを配置するとともにR&Bパーク大通サテライト運営負担金を支出	予13,679⇒決10,656 (IM派遣委託費5,724、北大BS補助金3,952)
12	北大リサーチ&ビジネスパーク構想推進費	政)政策企画部	北大北キャンパスに集積する研究施設、産業育成施設等の連携による産業クラスターの形成に向けて、推進協議会へ負担金を支出	予算1,600⇒決算1,600 (全てR&BP推進協議会負担金)